



享栄だより

第35号
平成29年
10月30日
発行
享栄高等学校
入試広報室

一年生

初めての文化祭・体育祭

原田 愛梨さん (扇台中学校出身)

今回は、生徒会という立場で享栄祭に参加しました。準備は本当に大変でしたが、文化祭当日にはたくさんの方の笑顔が見られてよかったです。笑顔あふれる享栄祭は、生徒会や文化祭実行委員、生徒みんなが頑張った証しだと思っています。今後もみんなが笑顔になれるような学校行事を企画していきたいです。

立松 萌さん (御田中学校出身)

文化祭は、買い出しや教室内の配置など、すべてを自分たちで決めました。私は看板係になり、毎日放課後も残って、下描きから色塗りまでしました。普段、大きい紙を使うことがないので、描く量も増えて大変でしたが、チームのみんなが協力して何とか締め切り日に完成させることができました。文化祭を通して、今まで話したことのない人や違う学年の人と関わることができて、とても良い経験となりました。そして何より、クラスのみんなが協力し、企画を成功させることができてよかったです。

大塚 ナディアさん (長良中学校出身)

吉崎 万琳さん (滝ノ水中学校出身)

私たちのクラスは、「お化け屋敷」をやりました。教室の飾りつけがなかなか進まず、文化祭の前日に最終下校時刻までみんなが残って準備をしました。当日はトラブルもあつたけれど、見に来てくださった先生やお客さんからの評判もよくて、成功だったと思います。この文化祭で得た、みんなが一丸となる気持ちを忘れずに、他の行事にも積極的に参加していきたいです。そして、普段の生活でも頑張ることを忘れずに、目標に向かって諦めずに最後までやり遂げたいと思います。



アームレスリング大会



1年生クラス モザイクアート作品 (メインステージ)
本校卒業生 中日ドラゴンズ 大島洋平選手がテーマ

享栄祭 2017

文化祭 9月26・27日
体育祭 10月4日

左: 模擬店の様子

右: パンフレット



ドタバタ間食リレー



大縄跳び

入江 諒くん (千種中学校出身)

高校生になって初めての体育祭、僕は綱引きに出場しました。綱引きは、各クラスから二人ずつ出場する学年別対抗でした。他の競技では敵だった生徒と協力して二年生と戦う時の一体感は初めての感覚でした。さわやかな秋晴れの下、気持ちいい汗を流しました。

小野 雄太郎くん (山王中学校出身)

クラス全員が一丸となってクラス対抗リレーやドタバタ間食リレー、玉入れなどの競技を頑張りました。一年生の中で優勝することができました。みんなで協力し、挑戦したことを今後の学校生活で生かしていきたいです。

清水 智輝くん (附属名古屋中学校出身)

体育祭を振り返ってみると、一番特進クラスらしさが表れたのは大縄跳びだと思います。特進飛翔コースでは、一、二、三学年全体で一つのチームをつくらせて出場しました。日ごろから、授業後などには一緒に勉強し、縦のつながりもしっかりあるので、大縄跳びでも心を一つにして跳ぶことができました。文化祭と共に充実した一日となりました。

二年生

海外研修・修学旅行

商業科メテオコース 北海道情報大学研修

八月二十八日～九月五日

佐藤 空知くん (弥富中学校出身)

八泊九日間という長い修学旅行では、様々な経験をしました。中でも記憶に残っているのは北海道情報大学での特別授業です。アニメーションの作成、CGや特殊スーツを着た人の動きを撮影してアニメーションに置き換えるモーショントラッキングなど、普段経験できない大学の授業を体験しました。とても難しかったですが、大学の先生やアシスタントの方たちに優しく教えていただき、楽しく勉強することができました。



モーショントラッキングの授業で、特殊スーツを着た人の動きを撮影してアニメーションに置き換える体験をしました。

また、四日間の北海道旅行は、小樽・ニセコ・洞爺湖・函館と観光名所を巡りました。九日間を共に過ごしたことで、普段は話さない人と話ができたり、友達の新しい一面を知ることができたりしました。これからもクラスのみんなと団結して目標に向かって頑張りたいと思います。

普通科 特進飛翔コース オーストラリア語学研修

六月十日～七月十五日

加賀谷 桃花さん (志段味中学校出身)

語学学校で、様々な国の留学生と自分の国や趣味について話したことは、とても良い刺激になりました。私が好きな曲を、海外の人も同じように好きだと言っていたのには驚きました。ホストファミリーは、とても優しく、一緒にバーベキューやサッカーをしました。食事もとてもおいしくて、日本に帰るときにレシポを教してもらいました。ホストファミリーとは、今でも連絡を取っています。この繋がりを大切にしたいです。



コアラと一緒に



修了証を手に集合写真

普通科 (栄進文理コース)・商業科・機械科

北海道修学旅行 九月五日～九日

小林 青空くん (知多八幡中学校出身)

修学旅行に参加して、改めて集団行動の大切さを学びました。たった一人の遅れが全体の行動を大幅に遅らせてしまうことから、時間を守ることがどれほど大切かを実感しました。僕は、二日目のラフティングが一番楽しかったです。三日目の夜のよさこい鑑賞では、クラスみんなが最高に盛り上がりました。学ぶときはしっかりと学び、楽しむときは大いに楽しむ、そんなメリハリのついたいいクラスだと改めて思いました。

長嶺 モニケさん (港北中学校出身)

初めて行った北海道は、名古屋と同じくらい暑かったです。小樽でオルゴールを作り、念願の海鮮丼を食べられて幸せでした。ラフティングでは、川がきれいで冷たくて気持ちよく、想像以上に楽しかったです。初めてのことがいっぱいだった修学旅行、すごく楽しく思い出がたくさんできました。

普通科 躍進選抜コース オーストラリア語学研修

七月三日～十日

小松 千尋さん (宝神中学校出身)



SUN PACIFIC COLLEGE (語学学校) にて

現地では、日本語が使えないため、初めは無言になることが多かったのですが、先生が優しく教えてくださったので、すごく助かりました。授業では、難しい英文ばかりではなく、ゲームやオーストラリアのことについて学びました。放課後には、友達とテニスをしたり、ビーチに行ったりと充実した時間を過ごしました。ホストファミリーは、すごく優しく、接しやすかったです。ホストマザーと一緒に、ニョッキを作ったり食べたこともいい思い出です。異文化を知る貴重な体験ができてよかったです。オーストラリアに行かせてくれた親に感謝しています。語学研修を通して、家族はとても大切な存在であると強く感じました。



カニがいっぱい!



大自然の中でラフティング



三年生

祝

就職内定

今年度も九月十六日から高校生の就職試験が始まりました。早速、合格の声が届いています。

トヨタ自動車株式会社 内定

藤田 実来さん (普通科・尾張旭中学校出身)

私は、高校入学以来、皆勤賞の取得を目標に努力してきました。試験のために一番頑張ったことは、面接練習です。たくさん先生と行うことで緊張に慣れ、伝えたいことを伝えることができようになりまし...

愛知機械工業株式会社 内定

高木 健大竜くん (機械科・北陵中学校出身)

私は来春から愛知機械工業に勤務します。入学当初は全く自分の進路について考えていませんでした。が、機械科に所属し、将来の進路実現に向けて、一限から六限の授業とは別に放課後、資格取得のため...

数検定合格

近藤 夢香さん (商業科・一宮南部中学校出身)

Table with 2 columns: 全商 (All Japan Chamber of Commerce and Industry) and MOS (Microsoft Office Specialist) with various exam results.

今後は、国家資格であるITパスポートの取得と将来プログラマになるために必要な検定を取得したいです。

トピックス 1

ソフトテニス部 韓国遠征 八月十六日～十九日

キャプテン 二年 森本 蓮くん (半田中学校出身)

韓国遠征に行き、多くのことを学ぶことができました。日本では戦ってきた選手と比べて、韓国の選手のプレイスタイルには違いがあり、色々と勉強になりました。最初は、日本語が通じないということもあり、みんなあまり話すことができませんでした。しかし、徐々に慣れてくると、自分から積極的に話しかけることができるようになりました。...



横断幕で出迎えられました (空港にて)



上: お土産にいただいた人形 左: 韓国選手と握手

トピックス 2

機械科ITコース

名古屋情報メディア専門学校での校外学習

二年 奥山 和樹くん (伊勢山中学校出身)

毎週行う校外学習では、専門学校へ行き、コンピュータのより専門的な勉強をしています。主な内容は、C言語やプログラミングと、ネットワーク社会で気をつけなければならないことなどです。高校での授業とは違い、九十分集中して勉強するため、身につくややすいです。また、一日でこれだけできるようになったということが強く実感できるので、毎週楽しみに行っています。

トピックス 3

ソフトテニス部

インターハイ (福島県) 出場

国民体育大会 (愛媛県) 出場

三年 藤原 勇希くん (逢妻中学校出身)

三年 加藤 圭悟くん (成岩中学校出身)



練習に打ち込む加藤くん

インターハイに出場しました。高校三年間の集大成として、思い切りやるのが目標でした。当初の目標を貫いてやりきることができたので、後悔はしていません。高校三年間を通して、ソフトテニスは僕を大きく成長させてくれました。これまで支えてくださった周りの方々に少しでも恩返しができるように、ソフトテニスで学んだことを生かして頑張っていきたいと思っています。(加藤)

軟式野球部

新人戦県大会 出場

二年 倉又 俊くん (知多中部中学校出身)

新人戦県大会に出場しました。初戦の相手は愛知高校でした。両者譲らず、延長戦でタイブレークでした。惜しくも点を取れずにサヨナラ負けをしてしまいました。この負けから、チームバッティングの大切さを学びました。今後は、「東海大会でも通用するチームバッティング」を目標に、十一月の尾張地区大会に臨みチーム全員で優勝したいと思います。

女子柔道部

県大会 ベスト8

三年 天木 真那美さん (高浜市立南中学校出身)



女子部員のリーダー的存在の天木さん

柔道部は、大会に向けて毎日練習しています。女子部員は少ないですが、男子部員と合同で練習に励んでいます。筋力トレーニングや練習は、ハードなものが多く大変ですが、同じ目標に向けて頑張る仲間がいたので、それらを乗り越えることができました。以前に比べて部員も少しずつ増えて、部活動により一層活気が出てきました。先輩方が今まで築いてきたこの柔道部を今後もさらに発展させていきたいです。

卓球部

県大会・中部日本卓球選手権大会 出場

夏季新人大会・秋季新人大会 優勝

二年 廣瀬 和樹くん (猪子石中学校出身)

部員一人一人がそれぞれの課題と向き合い、毎日基本練習を続けているため、確実に技術が向上しています。基本を大切に一球一球に真剣に取り組み、常に試合を意識して練習しています。

情報技術同好会

ソーラー・人力ボート 全日本選手権大会

人力Bクラス 準優勝

八月二十六・二十七日 碧南市

部長 二年 石黒 健太くん (鎌倉台中学校出身)

準備できてよかったです。大会に向けて、足の筋力トレーニングとして、自転車から学校までの二十五kmの距離を自転車で漕いだり、ランニングをしたりしました。また、足を固定する特殊なペダルの脱着を素早く行う練習もしました。サポートしてくれた部活動の顧問の先生方・機械科の先生方・部員たちのおかげだと思っています。ありがとうございました！



大会の様子

トピックス 4

スラックライン

ワールドカップジャパン大会 優勝

九月十八日 長野県小布施町

三年 細江 樹くん (東浦中学校出身)



ワールドカップの優勝トロフィーを手に

世界のレベルがどんどん上がってきていることを改めて実感しました。その中でも、優勝することができてよかったです。スラックラインは、跳んでいるときの浮遊感と、難しい技を決めた時の達成感が魅力です。将来は、プロアスリートとしてアメリカに行き、スラックラインを続けていきたいです。

平成三十年度入試から

インターネット出願を開始します